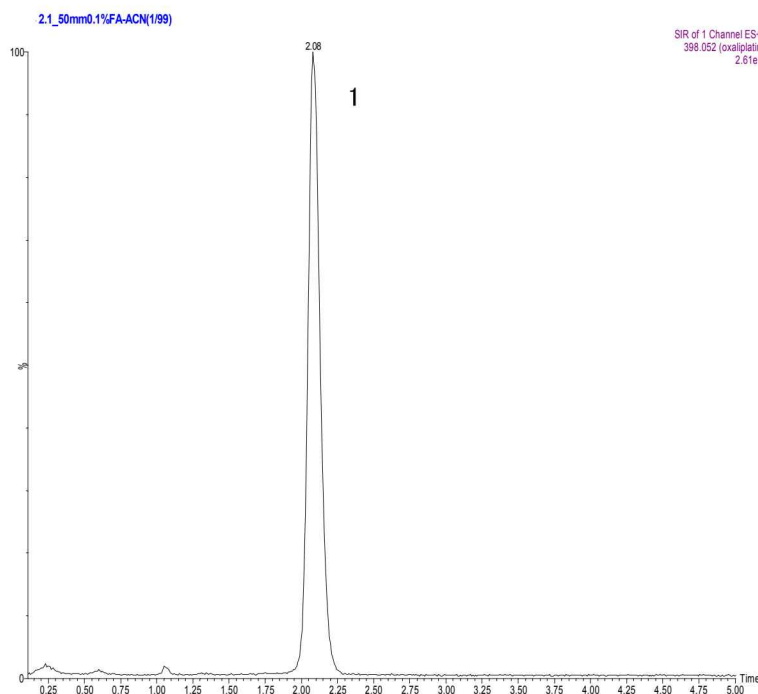


オキサリプラチンの分析(LC/MS)

Analysis of Oxaliplatin (by LC/MS)

オキサリプラチンは白金製剤に分類される抗がん剤で大腸がん治療に用いられます。金属と配位体を形成しているため、HPLC 分析においては、分解などによりピーク形状が不安定となります。今回は、LC/MS で分析するため、移動相にギ酸を添加し **L-column2 ODS** の 2.1 × 50 mm により分析を行いました。**L-column2** の充填剤表面は高密度なエンドキャッピングにより遮蔽されているため、金属不純物の影響を極限まで抑えられています。そのため、カラムへ吸着せず非常にシャープなピークを得ることができました。



Sample:

1. Oxaliplatin (1 mg/L)

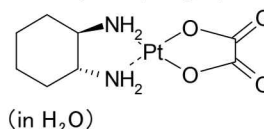


Fig. Chromatogram of Oxaliplatin

【Analytical conditions】

Column: **L-column2 ODS** (C18, 5 μ m, 12 nm) 2.1 mm I.D. × 50 mm L.
Mobile phase: CH₃CN/H₂O/HCOOH (1/99/0.1)

Flow rate: 0.2 mL/min
Temperature: 40°C
Detection: ESI-MS (+)
Injection volume: 5 μ L
System: LC: Alliance 2695; MS: ZQ